

レファレンスだより 2016年2月号 No.159

福岡市総合図書館 図書サービス課 相談係 ☎092-852-0632

図書館では、情報を求める利用者に対して、図書館の資料と機能を活用して調査のお手伝いをする「レファレンス・サービス」を提供しています。法律相談や物品鑑定などお答えできない質問もあります。「レファレンスだより」は、実際に寄せられた質問について、総合図書館が回答した事例の一部を紹介する情報誌です。

■レファレンス受付件数(2015年11月分)

参考	人文	社会	自然	郷土
40	1,753	426	344	350
国際	国連	こども	ポピュラー	合計
624	50	945	1,350	5,882

(開館日 24日 一日平均 245件)

今の特集!

うるう年

今年は4年に1度の閏年(うるうどし)。2月が29日に増え、1年366日となります。今月は、暦や天体をテーマに本を紹介します。

暦

- 『福を招く食と暮らしの七十二候』
(石倉 ヒロユキ/著
幻冬舎エデュケーション 2014年)
- 『日本史を学ぶための<古代の暦>入門』
(細井 浩志/著 吉川弘文館 2014年)
- 『21世紀暦 曜日・干支・九星・旧暦・六曜』
(日外アソシエーツ 2000年)

地球が太陽の回りを1回りするには、約365.24219日かかります。閏年は1年=365日とのずれを修正するために設けられました。



占いなど

- 『ときめく星空図鑑 Book for discovery』
(永田 美絵・廣瀬 匠/解説
山と溪谷社 2012年)
- 『気が遠くなる未来の宇宙のはなし』
(佐藤 勝彦/著 宝島社 2013年)

- 『星占いのしくみ 運勢の「いい」「悪い」はどうやって決まるのか?』
(石井 ゆかり・鏡 リュウジ/著
平凡社 2009年)
- 『おはらい風水 心がふっと軽くなる!』
(林 秀静/監修 泉書房 2010年)

天文・宇宙

あなたのチャレンジ大募集!

福岡市では、市を次のステージへと飛躍させるチャレンジをFUKUOKA NEXTとして進めています。

みなさまの未来へ向けたチャレンジを教えてください。(詳しくは福岡市HPをご覧ください)





こんな質問がありました！

Q：英彦山と豊臣秀吉が、何か関わりがあるらしい。どういったことか？

(人文科学)

■地名事典から調べる

地名事典には、その地名の由来だけでなく、歴史も合わせて記されている。

『角川日本地名大辞典 40 福岡県』（「角川日本地名大辞典」編集委員会／編 角川書店 1988年）
2階 C11 R291.03/カ

「ひこさんじんぐう」の項に、「…天正9年から7年間にわたる大友氏との攻防は全山を焼亡させ、天正15年には西下して来た豊臣秀吉によって神領を没収されるという憂目にあった。」との記載がある。

『日本歴史地名大系 41 福岡県の地名』（平凡社 2004年）2階 C11 R291.03/ニ

「英彦山神宮」の項に、「…大友方は同九年一〇月八日に彦山を攻撃、…大友勢が放った火により上宮・行者堂などすべての堂閣が灰燼に帰したという。…〔近世〕天正一五年四月一日、豊臣秀吉によって彦山領は安堵された。」との記載がある。

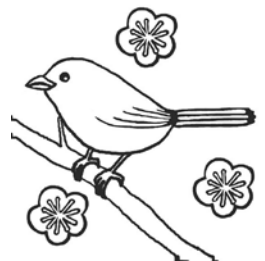
■宗教の方面からも調べる

『日本仏教史辞典』（大野 達之助／編 東京堂出版 1979年）2階 C9 182.1/オ

「彦山」の項に、「…古くは三八〇〇余坊あって栄えたが戦国時代に衰退し、天正九年大友宗麟と戦って一山焼亡して了った。」との記載がある。

『英彦山信仰史の研究』（広渡 正利／著 文献出版 1994年）閉架書庫

「10 戦国時代の彦山」という章があり、詳しく論じてある。



Q：棧比呂子 著の『化石の街』を読みたい。

(人文科学)

■福岡市の所蔵を調べる

福岡市に棧比呂子著『化石の街』所蔵なし。

「国会図書館サーチ」で検索

国立国会図書館 HP>国会図書館サーチ【<http://iss.ndl.go.jp/>】

タイトル『化石の街』を検索→竜胆寺雄著と佐々木博子著の

2冊があるが、棧比呂子著ではない。

著者『棧比呂子』を検索→『化石の街』の著作はない。

■著者名について調べる

「国立国会図書館典拠データ検索・提供サービス (Web NDL Authorities)」で検索

国立国会図書館 HP>国会図書館サーチ>Web NDL Authorities【<http://id.ndl.go.jp/auth/ndla>】

『棧比呂子』を検索→「カケハシヒロコ 1938- 別名/本名: 佐々木, 博子, 1938- ササキ, ヒロコ」とあり。棧比呂子と佐々木博子が同一人物だとわかる。

■佐々木博子の『化石の街』の所蔵を調べる

福岡県立図書館横断検索【http://www2.lib.pref.fukuoka.jp/?page_id=75】で検索
福岡県立図書館に所蔵があり、相互貸借で借受けすることが可能。

ウェブ エヌディーエル オーソリティーズ
「Web NDL Authorities」
著者名やテーマに複数の表記方法や同義語があるかどうかを調べたり、同じ名称で異なるものを区別して、効率よく検索するための国会図書館のHPのサービスです。



所蔵のない本は他の図書館から取り寄せができます。ご相談ください。
(※資料によってはご希望に添えない場合もあります)

Q：和食が注目されているが、海外ではどう広がっているのか知りたい。

(社会科学)

■統計報告書

『**白書統計索引 2013**』(日外アソシエーツ株式会社／編集 日外アソシエーツ 2014年)を使って資料を探す。

『**ジェトロ世界貿易投資報告 2013年版**』(ジェトロ／編集 ジェトロ 2013年) 2階 C21 R678.2/ジ
「新興国市場の魅力とリスク、国際ビジネスを通じて日本再興を」という章があり、日本食がトピックとして取り上げられている項目がある。7つの国・地域での日本食に対する意識調査をグラフ化したものなど図表もいくつか掲載されている。好きな外国料理の1位は「日本料理」、好きな日本料理は上位から「寿司」「焼き鳥」「刺身」などがわかり、国ごとに分析が加えられている。

また日本食ブームを背景に、日本酒、みそ、緑茶の輸出が伸びているというグラフや解説もある。

■所蔵の本を検索

『**実戦食品輸出読本：世界に広がる日本の味**』(日本貿易振興会 2000年) 2階 E15 588.09/ジ

「世界の日本食市場」という章に、米国や中国などで日本料理や日本食材がどのように浸透しているかが記述されている。

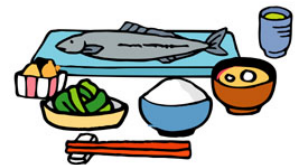
『**すごいぞ日本**』(産経新聞「すごいぞ日本」取材班／著 産経新聞出版 2009年) 閉架書庫

様々な日本の技術や伝統が取り上げられている中で、「食は和にあり」という章では海外展開している日本の食品がいくつか紹介されている。

■雑誌記事

『**Newsweek(ニューズウィーク) 日本版 2015年1月20日号**』
(CCCメディアハウス) 閉架書庫

特集で「日本の和食、世界の和食」というページがあり、ブームの陰の問題点や、海外の事例としてアメリカでの和食の普及や動向がレポートされている。



Q：車を廃車にするときの流れがわかる本はあるか。

(頼むとお金がかかるので、できるところは自分でやりたい。)

(自然科学)

■各種手続きについての本

『**いざという時の手続きハンドブック 2009年版**』(PHP研究所 2008年) 閉架書庫

役所への届け出、ビジネス上の諸手続き、トラブル解決、冠婚葬祭、海外旅行やペットを飼う場合といったことまで、いざというときに役立つ情報を網羅したハンドブック。「マイカー」の項目には、「中古車を譲ったり、売買するには」「自動車を廃車にするには」等について、簡単に解説がある。

■自動車関連の棚より

『**最新クルマ・バイクの手続きがわかる本 自分でやればだんぜんトクする!**』

(北島久和／著 山海堂 2006年) 1階ポ61 537/キ

クルマ・バイクに関するさまざまな手続きの方法を、必要書類や諸経費を交え案内している。車検が切れたり、乗るのをやめたが車は残しておく場合(一時抹消登録)や、車をスクラップ処分する場合(永久抹消登録)など、それぞれ記入例と共に説明している。

■インターネット

「国土交通省」【<http://www.mlit.go.jp/>】>「自動車」>「自動車検査・登録ガイド」

「登録手続き」の中に、登録抹消のやり方がある。必要書類や様式、費用などもわかる。

※「2階C1」などと表記しているものは総合図書館の棚番号です。また、「813.1」などと表記しているものは分類番号で、数字の左にRが付いている資料、郷土資料は貸出ができませんので、館内でご利用ください。本によっては、分館も含めて複数冊所蔵しているものがあります。



国際資料、再発見！！

英語に挑戦！④ “Cambridge English readers” シリーズ

近年の英語学習熱の一環として英語多読ブームが起こり、そうした英語多読の本としてよく利用されているのが、Graded Readersと言われる英語教材本です。当館でもオックスフォード大学出版局が発行している“Oxford Bookworms Library”シリーズ、ピアソン・ロングマン社が発行している“Penguin Readers”シリーズを所蔵しています。また初心者・児童向けとして“オックスフォード大学出版局発行の“Oxford Reading Tree”シリーズも所蔵しており、多くの方にご利用いただいております。

そして今回、“Cambridge English Readers”シリーズを、新たに所蔵することになりました。“Cambridge English Readers”シリーズは、他のGraded Readersと異なり、全てオリジナル・ストーリーで書かれています。“Cambridge English Readers”シリーズは、StarterとLevel1～6で構成されています。

レベル	Starter	Level 1	Level 2	Level 3	Level 4	Level 5	Level 6
単語数	250	400	800	1300	1900	2800	3800

【英語のレベル】

※様々な対照比較がありますが、一般的には以下のように言われています。

- Starter ～ TOEIC250点以下レベル（英検5～4級）
- Level 1 ～ TOEIC 250点レベル（英検4級）
- Level 2 ～ TOEIC 350点レベル（英検3級）
- Level 3 ～ TOEIC 400点レベル（英検準2級）
- Level 4 ～ TOEIC 500点レベル（英検2級）
- Level 5 ～ TOEIC 600点レベル（英検2～準1級）
- Level 6 ～ TOEIC 730点以上レベル（準1級）



現在、Starter：11冊、Level1：14冊、Level 2：15冊、Level 3：15冊、Level 4：14冊、Level 5：14冊、Level 6：12冊の計95冊を所蔵しています。

昨年盛り上がったラグビーワールドカップも2019年には福岡で開催されます。また2020年には東京でオリンピックも開催されます。多くの外国人の方が今以上に日本に来られます。さあ、“Oxford Bookworms Library”，“Penguin Readers”，“Oxford Reading Tree”シリーズとともに、英語にトライしてみませんか。

2月・3月の展示 ～総合図書館2階 展示図書のご案内～

毎月4つの部門でテーマ展示をしています。貸出も可能ですので、是非ご覧ください。

＜人文科学＞ **笑いの効能**

＜社会科学＞ **世界の民話・伝説**

＜自然科学＞ **鉄道** 北海道新幹線開業

＜国際資料＞ **世界の児童文学**